

## 11. 近江町市場商店街振興組合（近江町市場地区暮らし・にぎわい再生事業）

当地区は、金沢市の市民の台所で北陸有数の観光地となった近江町市場商店街の一角に位置しており、古くからの市場機能とともに、地区内には来街者が利用する立体駐車場が存在する市場の玄関口である。しかし、施設の老朽化や陳腐化に伴い利用者が減少し、市場の賑わい低下の一要因となっていた。令和3年に迎える近江町市場開場300年を機に、市場の入口という立地を活かした交流人口の増加に寄与する地域交流施設の整備や、来街者の利便性を改善する駐車場の再整備等を含む、市場や中心市街地の活性化と賑わい創出に資する「複合商業施設」の整備推進の機運が高まった。しかし、既存建物には共同事業者や複数の借家人が存在し、さらには、事業主となる振興組合には150を超える組合員、170を超えるテナントが存在する等、事業実現に向けた調整は困難を極めたが、来街者環境の向上を図りたいという関係者の熱い思いにより実現に至った。

近江町市場の活性化及び防災性の向上を図ることを目的に、地区内に存在した店舗・倉庫・作業所等を更新・再配置するとともに、来街目的となるイベントの開催や滞在時間の延長を目的としたキッチンスタジオ、多目的広場、集会場を新設し、地域の憩いと交流、食文化の発信機能を充実させた。また、自走式立体駐車場施設を更新することにより来街アクセス環境の改善に資する複合商業施設の整備が行われた。事業に際して、施行者である近江町市場商店街振興組合の所有する複数の土地と隣接する民間企業所有の複数の土地を敷地として共同化し一体利用することにより、土地の有効利用と防災性能の向上も図られた。

### 事業推進体制

コンサルタント (株)アル・アイ・エー  
 建築設計 (株)アル・アイ・エー  
 建築施工 兼六建設(株)



上段：施設建築物全景（夜）中段：施設建築物全景（昼）下段：施設内

### 事業概要

所在地：石川県金沢市 地区面積：約 0.32ha

事業経過：着工 H30.6/完了 R2.2

施設概要、用途：

S造 地上5F 延床 9,067 m<sup>2</sup>

業務 (895 m<sup>2</sup>)

商業 (161 m<sup>2</sup>)

駐車場 (225 台)

その他 (倉庫 930 m<sup>2</sup>)

近江町市場商店街振興組合

理事長 吉村 一

(近江町市場地区暮らし・にぎわい再生事業)

この度はこのような栄えある賞をいただきまして、誠にありがとうございます。

また、受賞にあたり金沢市担当部局、独立行政法人中小企業基盤整備機構、設計者 株式会社アール・アイ・エー、 施工者 兼六建設株式会社ほか当事業の関係者に感謝申し上げます。

事業地区は、県都金沢市中心市街地の核である武蔵ヶ辻エリアにおいて、藩政時代から300年続く「金沢市民の台所」、市民からは「おみちよ」の名前で親しまれている近江町市場の一角にあります。

当事業は暮らし・にぎわい再生事業制度を活用するとともに、既存テナントの再入居や新規入居テナントの募集を行う等、小さな再開発として事業化され「近江町ふれあい館」の完成に至っています。

この施設は、地上5階建て、延床面積約9,100㎡で、1階・2階は店舗・倉庫・作業所・キッチンスタジオ・会議室・ふれあい広場・事務室、2階～5階は・駐車場(225台)により構成されています。新たに整備したキッチンスタジオ等で、店主等がプロの技を伝授する「近江町ふれあい講座」や「親子おみちよ体験」等を年間通して開催し、「おみちよ」ならではの市民交流の拠点となっています。

また、事業の計画にあたり、当市場の駐車場事情は、3施設約600台が確保されましたが、施設老朽化の課題とともに、現駐車場法に即したゆったり駐車できる台数は、「近江町いちば館」の約100台であり、高齢者、婦人、障害者等にやさしい駐車場は不足しているのが現状で、お客様等のアンケート調査からも早急に更新が望まれている施設がありました。

そこで既存施設(駐車場・店舗・倉庫)の建て替えを検討する中で、現敷地単独では駐車台数を大幅に縮小せざるを得ないことから近江町市場商店街振興組合と隣接地の大口水産株式会社との共同事業とすることにより、ゆったりとした駐車台数の確保と新たな公益施設の整備を行うことができました。

建物の設計を進める過程で、完成年度が東京オリンピック開催と同年となることから事業費の高騰が予想されたので、建設費の更なるスリム化を図るため、認定駐車場の取得を行う等の工夫をしました。

建物完成時より新型コロナウイルスの蔓延により、来場者は少なくなっていますが、早い時期に感染が終息し、本来の賑わいが戻りますことを願っています。「近江町ふれあい館」が賑わいの回帰に寄与・貢献し、そして当市場が末永く市民に愛され、地域とともに繁栄するよう、これからも市民目線で金沢の食文化発信に取り組んでまいります。この度は誠にありがとうございます。